



# 高齢者の交通事故防止運動

## 11月11日～20日



### ① 高齢者の交通事故防止

- 夜間や雨の日の運転を控えるなど、外出する時と場所を選択し、余裕を持った運転をしましょう。
- 自転車は車両です。  
自転車利用時は「自転車安全利用五則」を守り、ヘルメットの着用を心がけましょう。

### ② 高齢歩行者の安全確保

- 夕暮れから夜間に外出するときは、明るい服装を心がけましょう。  
また、反射タスキやリストバンド等の反射材を着用したり、懐中電灯を持ち歩くようにしましょう。

### ③ 横断歩行者の保護と早めのライト点灯

- 夕暮れ時・夜間は歩行者や自転車が見えにくくなることから、スピードダウンを徹底しましょう。
- 早めのライト点灯（日没の30分前を目安）を心がけ、道路環境や対向車に配慮してハイビームを有効に活用しましょう。

## 反射材着用推進に対する取組紹介



松江警察署では、反射材着用促進を図るため、「松江キラリしじみ推進隊」の名称で、市内の団体、企業、学校等に推進隊の委嘱を行っています。

推進隊の皆様には、積極的に反射材を着用して頂き、地域の模範となって頂いています。

10月4日、企業警備保障株式会社より、社員688人分の「飲酒運転根絶署名簿」の提出を受けました。提出式に併せ、反射材着用促進を図る事を目的とした「松江キラリしじみ推進隊」委嘱式を行いました。



## 交通事故の発生状況

令和4年10月末日現在(速報値)

※( )内は前年同期比

		発生件数	死者数	負傷者数
島根県内		620件(+4)	13人(+5)	669人(-20)
松江市内	松江署管内 (高速道路を除く)	241件(+8)	2人(±0)	263人(+6)

## ～交通事故防止しじみ運動の推進～

- 運転者は  
「しっかり・じっくり・みて運転」
- 歩行者は  
「しっかり・じっくり・みて横断」
- 反射材や早めのライト点灯  
「しっかり・じぶんを・みせる」
- 高齢者は子どもの見本に  
「シニアは・ジュニアの・みほん」

しじみ通信は、  
県警ホームページ内の松江署の  
ページからも、閲覧できます。

